

# おしらせ

## Information

高齢者インフルエンザ  
予防接種を行います

対象者 満65歳以上の人

60歳から64歳で、心臓、じん臓、呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害がある人、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある人。  
(これらの障害により身体障害者手帳1級および同程度と判断される人)

、の対象者が、自らの意志で接種を希望していることが必要です。

接種期間 10月23日(月)～12月31日(日)

費用 3500円(うち自己負担1000円)

対象者に該当しない場合は予防接種法に基づく接種になりませんので、全額自己負担となります。

住民税非課税世帯、生活保護世帯は無料

接種方法 協力医療機関(日野病院、松田医院、ほか西部市町村の委託医療機関)で1回接種  
申込先 役場健康福祉課(電話72 0334)

### 戦争体験手記を募集

県総務部総務課県史編さん室では、過去の歩みを記録し、次の世代に伝えていくため、県民の皆さんの太平洋戦争についての体験(昭和10年代～40年代頃)の手記を募集しています。

募集内容 特に限定なし(例) 召集令状、従軍経験、勤労動員、疎開経験、被爆、慰問袋、配給、敗戦の日、食糧難復員、引き揚げ、遺族としての戦後など)

原稿は未発表のものに限ります。本人が執筆できない場合など、家族の代筆や口述筆記に基づく原稿も受け

付けます。

応募要件 鳥取県在住者または鳥取県に関係のある人  
応募内容 400字詰め原稿用紙10枚以内(または同量のワープロ原稿)

応募方法 応募作品に住所・氏名・生年月日・連絡先を明記し、平成19年1月15日(月)までに、郵送または電子メールで提出してください。匿名での応募は受け付けません。

応募作品の取扱い 応募作品の中から「鳥取県史料 現代 県民の手記編(仮称)」に掲載する予定です。

応募作品の著作権は応募者に帰属します。また、応募作品は返却しません。

応募先・問合せ 〒680 8570 鳥取市東町1-20 鳥取県総務部総務課 県史編さん室(電話085 726 7632)  
電子メール [soumu@pref.tottori.jp](mailto:soumu@pref.tottori.jp)

## 出雲街道根雨宿一番館 日野高ショップ

日時 11月11日(土)午前10時～午前11時30分まで  
場所 出雲街道根雨宿一番館前(根雨)  
販売品 野菜(ねぎ)  
加工品(みそ、豆腐、ケチャップ、ブルーベリージャム) いしします。  
草花(パンジー、ピオラ、ハボタン)



問合せ 日野高等学校  
担当 農業科 西村、藤原  
(電話 72 0365)

11月の販売を担当します。  
よろしくお願ひします!

### 商品紹介 手造りみそ

日野高校で作った「手造りみそ」は、国産大豆100%!

安全・安心・無添加の味を、ぜひお試しください。

価格は、1\*<sub>口</sub>袋 = 400円、  
3\*<sub>口</sub>樽 = 1,400円

お買い上げ後は冷蔵庫での保存をお願いいたします。





樹木医  
 坪倉 敏さん(中菅)

樹木は、木材や紙など、私たちの生活を豊かにすると同時に、環境破壊を防ぐ役割もあります。そんな樹木の状況を診断し、その命を守り育てるのが「樹木医」と呼ばれる人たちです。

中菅の坪倉敏さんは、昨年(財)日本緑化センターから樹木医の認定を受けました。坪倉さんは現在、県西部町村でただ一人の樹木医です。そんな坪倉さんにお話をうかがいました。

出身地

宮崎県の日南市です。今は日南町で森林環境指導員として勤務しているので、これも何かの縁と

感じています。

日野町に住むきっかけ

妻の実家が日南町で、平成12年に当時住んでいた大阪から生山に移り住み、翌年中菅に引っ越してきました。日野町は滝山、鵜の池など多くの自然が残っていますね。まちの人も楽しい人が多く、また地域の行事などにも声をかけてくださってうれしく思っています。

樹木医を志した理由

今まで林業に携わった仕事をしてきたので、今までの経験を活かしたいと思い受験しました。

木の魅力とは？

木は、人間の寿命からすればはるかに長く生きており、そのうえ切られて木材となっても、さらにその命は長く続いていく。そんなところに魅力を感じます。また、木には地球温暖化などを防ぐ役割もあります。そんな木の命を守っていきたいと思っています。

樹木医の仕事は？

先日、天然記念物の船通山のイチイの木の新芽の大きさや樹齢などの樹勢を診断しました。また、江府町の七色ガシの樹勢診断も依頼されています。

樹木医としてのこれからの目標

地域に昔から伝わる巨木や古木を大事にしていきたいと思っています。また、今住んでいる日野町のためにも何か役に立つことができればいいですね。

ありがとうございました！

11月は、町ごみ分別収集  
 推進強化月間です

ごみ処理には、収集運搬や三町衛生施設組合、西部広域行政組合への負担金など多額の費用がかかっています。これらは、住民のみなさんの貴重な税金でまかなわれています。

ごみを減らすための工夫とごみ分別を推進しましょう。町では、11月を「ごみ分別収集推進強化月間」として、ごみに関する相談事業やごみステーションの見回りなどを行います。また、ごみ減量化などのアイデアもお寄せください。

問合せ 役場産業振興課(電話 72 2101)

教育委員会事務局を庁舎1階に移動  
 役場2階に設置していた教育委員会事務局を、10月10日から役場1階産業振興課の隣に移動し、利用者の利便性の向上を図りました。



生田英明氏



山本武史氏

山本武史氏を教育委員に  
 任命  
 福田和也教育委員の任期満了に伴い、10月4日付で山本武史氏(下黒坂)が教育委員に任命されました。  
 教育委員長に生田英明氏  
 また、委員長には、委員の互選により生田英明教育委員(根雨)が就任しました。